

<学習のポイント～社会編～>

課題の進み具合はどうでしょうか？いよいよ来週から、分散登校が始まります。しばらくぶりの授業や給食など、楽しみにしててください。さて、常業中も本来の学校生活を取り戻すために少しずつ前に進んでいますので、今できることをみんなで頑張っていきましょう。

1 課題の提出は大丈夫？

5月7日以降の課題を来週提出することになります。まずは、提出すべき課題について確認し、しっかり取り組みましょう。特に今回の課題は、先の授業を見据えた予習課題になっています。復習に重点を置くよりも、予習に重点を置いた方が学習効果が高いとも言われます。ノートまとめに慣れていない1年生は少し大変かも知れませんが、何とか自分の力でやりきってみましょう。

2 授業再開への準備は？

準備としては、次の2つをやっておきましょう。1つめは、4月20日までの学習内容をノートで確認しておきましょう。2つめは、教科書を読んで次の単元の内容をある程度把握しておきましょう。丁寧に読むというより、1度音読するだけで十分です。そうすれば、少しゆとりをもって授業に臨むことができますね。

- ※授業を行う単元
- 1年→地理「世界の姿」
 - 2年→地理「世界と比べた日本の地域的特色」
 - 3年→歴史「第一次世界大戦と日本」

3 様々なテストに向けた準備は？

豆テスト、単元テスト、定期テスト、実力テストなど、中学校では色々なテストがあり、その都度、自分の力を確認することができます。特に1年生の皆さんは、中学校のテストに初めて臨むので、少し不安な面もあることでしょう。しかし、せっかくならテストに対して前向きに取り組んでみましょう。良い結果を残すことができれば、それだけ自信がつかれますが、逆であれば苦手意識が増してしまいます。大切なのは、日頃から結果を意識して学習することです。良い結果に結びつける学習方法は…

- ①授業に集中して取り組み、先生の話をよく聞く。
- ②ノートを丁寧に書き、復習に活用する。
- ③ワークブックや単元テストを繰り返して活用する。

基本的には、この3つで十分に力が付くはずですが、何事もそうですが、手を抜かずに丁寧に取り組むことが大切ということです。ただ、既に社会科が苦手と思っている人は、分からない単元を重点的に復習することが必要です。インターネットの映像資料や用語集などを活用することもお勧めです。

4 できれば・・・？

社会科の学習は、知識を増やすことだけが目的ではありません。テストで点数を取ることでも大事ですが、思考力や表現力を高めることも将来のために必要です。そこで、できれば次のようなことにも取り組んでみましょう。

- ①新聞やTVのニュースに注目し、世の中のことについて家族と会話してみましょう。
- ②日常生活の中にある社会科と関連した生きた資料に注目しましょう。意識をかえて見れば、コンビニやスーパーでも色々な気づきがあるはずです。
- ③気になることや分からないことは、先生に積極的に質問してみましょう。1つの質問から色々なことに話が広がり、社会科がおもしろくなりますよ。